



# 第34期（2018年12月期）第2四半期 決算補足説明資料

2018年8月7日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

**略式記号について****16.12/1H****17.12/2Q****17.12/1H****17.12****18.12/2Q****18.12/1H****18.12E****2016年 12 月期 第2四半期累計期間****2017年 12 月期 第2四半期期間****2017年 12 月期 第2四半期累計期間****2017年 12 月期 通期****2018年 12 月期 第2四半期期間****2018年 12 月期 第2四半期累計期間****2018年 12 月期 通期予想**

**◆ 2018年12月期 第2四半期 決算の概況**

[連結]業績の概況	5
[連結]営業利益の増減要因（前年同期比較）	6
[連結]営業利益の増減要因（計画比較）	7
[連結]貸借対照表	8
[連結]キャッシュ・フロー計算書	9
[連結]四半期売上高の推移	10
[連結]セグメント別損益の概況	11
[連結]売上高の各構成比	12
[連結]事業別売上高の増減要因（前年同期比較）	13
[連結]事業別営業利益の増減要因（前年同期比較）	14
[個別]応用分野別売上高	15
[個別]業種別売上高	17
[個別]ライセンス契約別売上高	19
[連結]海外子会社の状況	20

**◆ 2018年12月期 業績予想**

[連結]当期の業績予想	23
[連結]当期の配当予想	24

**◆ 参考資料**

個別業績等を記載しております。



# 2018年12月期 第2四半期 決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

# [連結] 業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

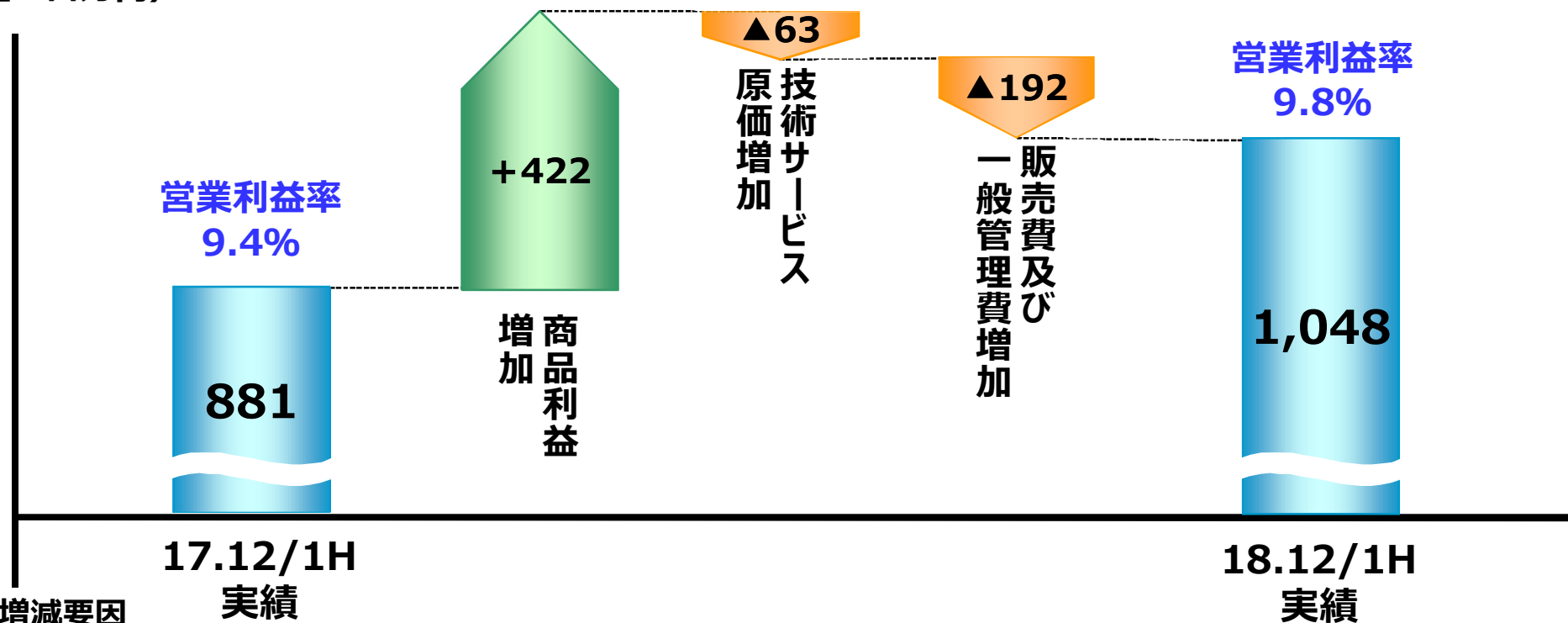
	18.12/1H	17.12/1H			18.12/1H		
	実績	実績	前同差	前同比	計画	計画差	計画比
売上高	10,748	9,421	+ 1,326	114.1%	10,470	+ 278	102.7%
営業利益	1,048	881	+ 166	118.9%	924	+ 124	113.4%
営業利益率	9.8%	9.4%	+ 0.4P		8.8%	+ 1.0P	
経常利益	1,130	927	+ 203	121.9%	1,003	+ 127	112.7%
経常利益率	10.5%	9.8%	+ 0.7P		9.6%	+ 0.9P	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	953	578	+ 374	164.7%	603	+ 350	158.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益率	8.9%	6.1%	+ 2.8P		5.8%	+ 3.1P	
のれん償却前営業利益	1,191	1,021	+ 170	116.7%	1,060	+ 131	112.4%
のれん償却前営業利益率	11.1%	10.8%	+ 0.3P		10.1%	+ 1.0P	
E B I T D A	1,352	1,154	+ 198	117.2%	1,214	+ 137	111.4%
EBITDA率	12.6%	12.2%	+ 0.4P		11.6%	+ 1.0P	

※P：ポイント

# [連結] 営業利益の増減要因

## 前年同期比

(単位：百万円)



### 前期比増減要因

○商品利益の主な増減要因

為替換算の影響による増加額+15百万円、売上高増加による増加額+506百万円、原価率上昇による減少額▲75百万円  
 主力のMCAE分野、光学設計分野、ITソリューション分野が好調により増益。昨年設立した韓国販売子会社が順調に推移し増益に貢献。

○技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因

為替換算の影響による増加額+29百万円、増員による人件費増加額+97百万円、受注増による外注費等増加額+48百万円、  
 新規製品開発による研究開発費+59百万円

○営業利益の主な増減要因

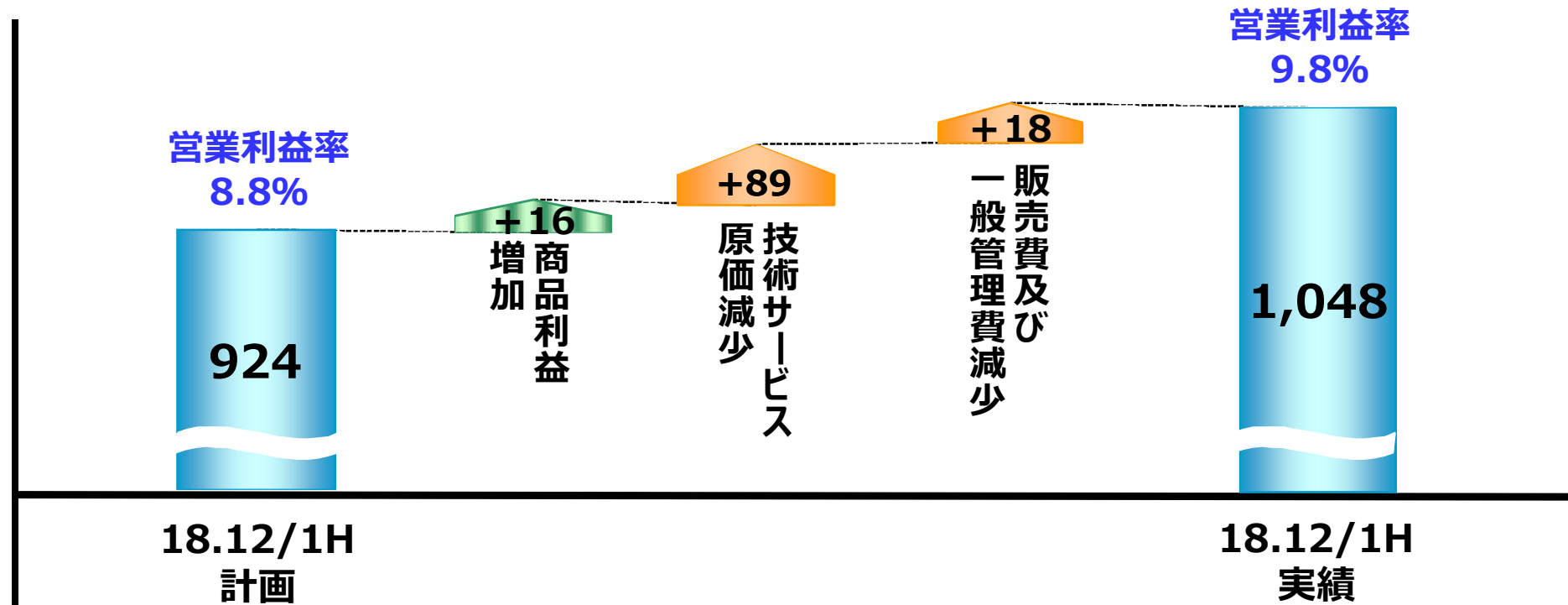
為替換算による営業利益への影響は▲13百万円  
 売上高増加による商品利益の増加等により増益

# [連結] 営業利益の増減要因

CYBERNET

## 計画比

(単位：百万円)



### 計画比増減要因

- 商品利益の主な増減要因  
為替換算の影響による増加額+89百万円、原価率上昇による減少額▲36百万円
- 技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因  
為替換算の影響による増加額+95百万円、採用未達による人件費減少額▲149百万円、経費減少額▲53百万円
- 営業利益の主な増減要因  
為替換算による営業利益への影響は▲5百万円  
売上高増加や人件費減少等により、計画に比べて営業利益は増益

# [連結] 貸借対照表

CYBERNET

(単位：百万円)

	17.12	18.12/1H	前期末差
<b>流動資産</b>	<b>17,142</b>	<b>18,034</b>	<b>891</b>
現金及び預金	2,890	2,719	▲ 171
受取手形及び売掛金	4,604	5,502	897
有価証券	5,200	5,000	▲ 200
短期貸付金	2,905	3,119	214
その他	1,541	1,693	151
<b>固定資産</b>	<b>3,744</b>	<b>3,452</b>	<b>▲ 292</b>
有形固定資産	393	375	▲ 18
無形固定資産	2,569	2,069	▲ 499
投資その他の資産	781	1,007	226
<b>資産合計</b>	<b>20,887</b>	<b>21,487</b>	<b>599</b>
<b>流動負債</b>	<b>5,282</b>	<b>5,317</b>	<b>34</b>
買掛金	1,255	1,699	444
未払法人税等	437	427	▲ 10
前受金	2,028	2,002	▲ 26
賞与引当金	603	325	▲ 278
その他	957	862	▲ 94
<b>固定負債</b>	<b>1,393</b>	<b>1,429</b>	<b>36</b>
退職給付に係る負債	1,327	1,344	16
その他	65	85	19
<b>負債合計</b>	<b>6,675</b>	<b>6,746</b>	<b>70</b>
<b>純資産合計</b>	<b>14,211</b>	<b>14,740</b>	<b>528</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>20,887</b>	<b>21,487</b>	<b>599</b>

## 前期末差増減要因

- ① 受取手形及び売掛金（前期末差 + 897百万円）  
売上高増加により、売上債権の増加 + 897百万円
- ② のれん（前期末差 ▲ 269百万円）  
償却 ▲ 143百万円、為替換算 ▲ 125百万円
- ③ 純資産合計（前期末差 + 528百万円）  
親会社株主に帰属する四半期純利益 + 953百万円  
剰余金の配当 ▲ 246百万円  
為替換算調整勘定の減少 ▲ 204百万円



# [連結] キャッシュ・フロー計算書

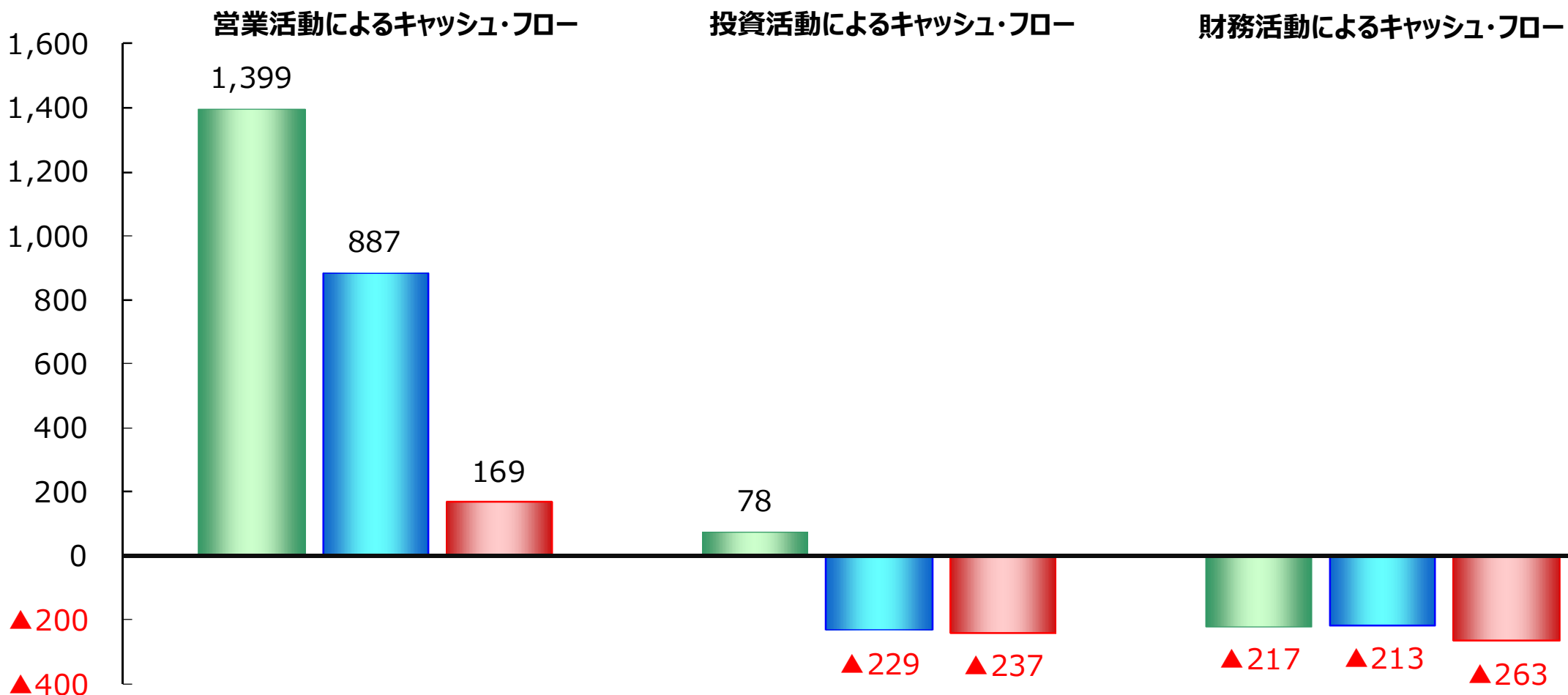
CYBERNET

緑：16.12/1H

青：17.12/1H

赤：18.12/1H

(単位：百万円)



## 前年同期比増減要因

- 営業活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 売上債権の増加によりマイナス
- 投資活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 貸付による支出の増加によりマイナス
- 財務活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 配当金の支払額の増加によりマイナス

# [連結] 四半期売上高の推移

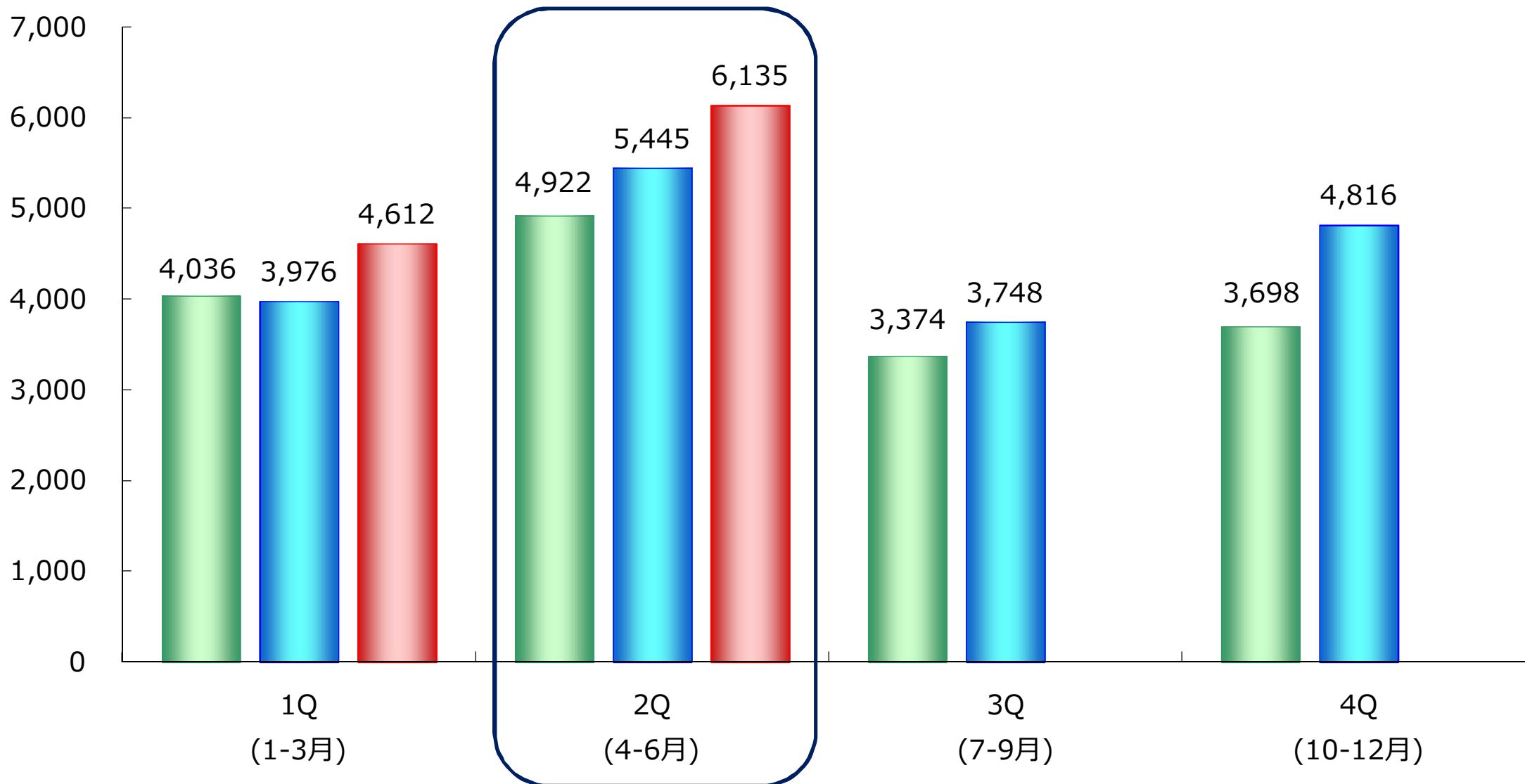
CYBERNET

緑 : 16.12

青 : 17.12

赤 : 18.12

(単位 : 百万円)



# 〔連結〕セグメント別損益の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

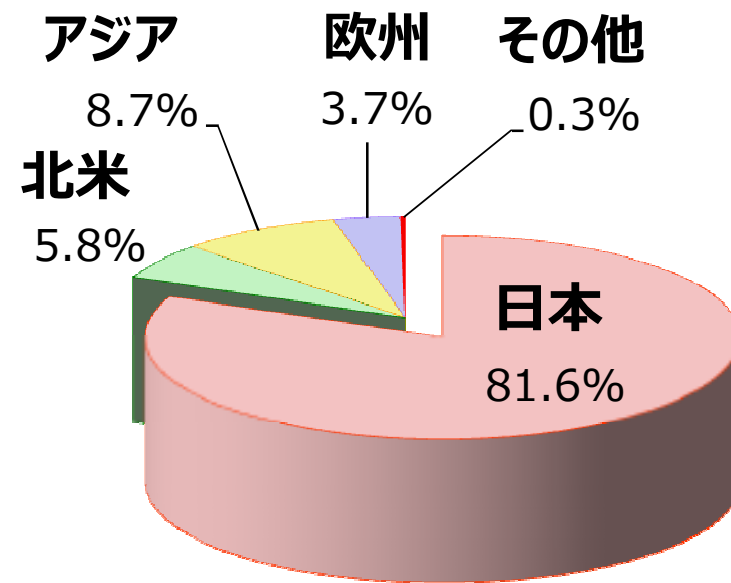
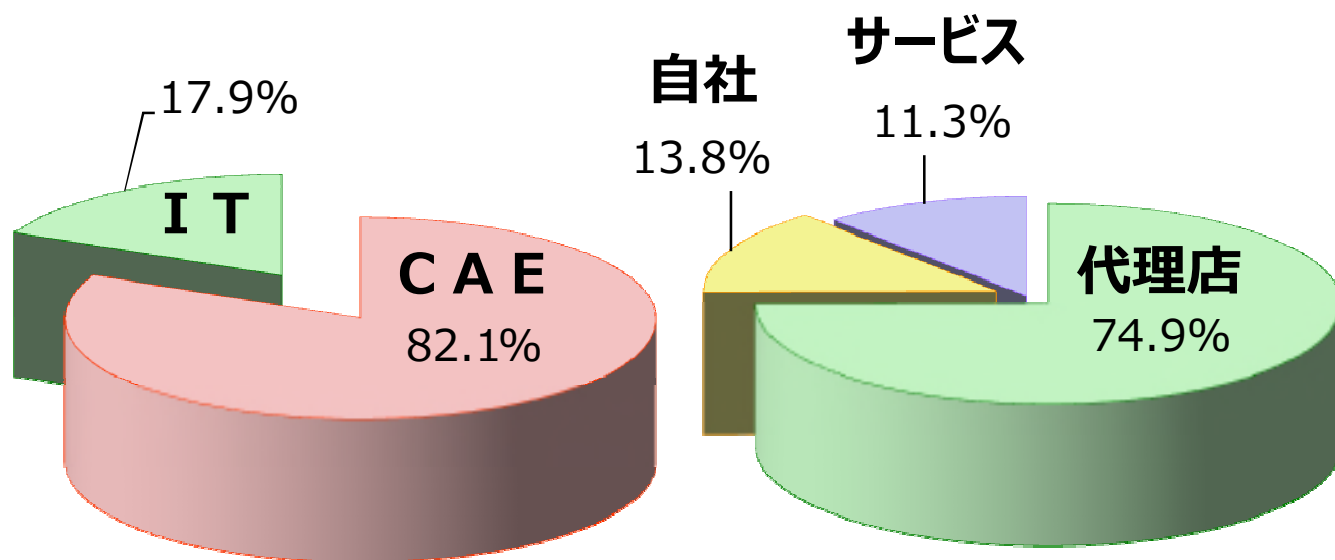
	17.12/1H	18.12/1H		
	実績	実績	前同差	前同比
<b>売上高 合計</b>	<b>9,421</b>	<b>10,748</b>	<b>+ 1,326</b>	<b>114.1%</b>
CAEソリューションサービス事業	7,757	8,974	+ 1,216	115.7%
ITソリューションサービス事業	1,746	1,976	+ 230	113.2%
調整額	▲ 81	▲ 202	▲ 120	—
<b>セグメント利益（営業利益） 合計</b>	<b>881</b>	<b>1,048</b>	<b>+ 166</b>	<b>118.9%</b>
CAEソリューションサービス事業	1,434	1,587	+ 152	110.6%
ITソリューションサービス事業	227	216	▲ 10	95.2%
調整額	▲ 780	▲ 755	+ 24	—

- 注) 1. セグメント利益（営業利益）の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
2. CAEソリューションサービス事業はCAE、開発子会社、販売子会社の合計です。

# 【連結】売上高の各構成比

CYBERNET

## <第2四半期累計>



### 製品別売上高

### 形態別売上高

### 地域別売上高

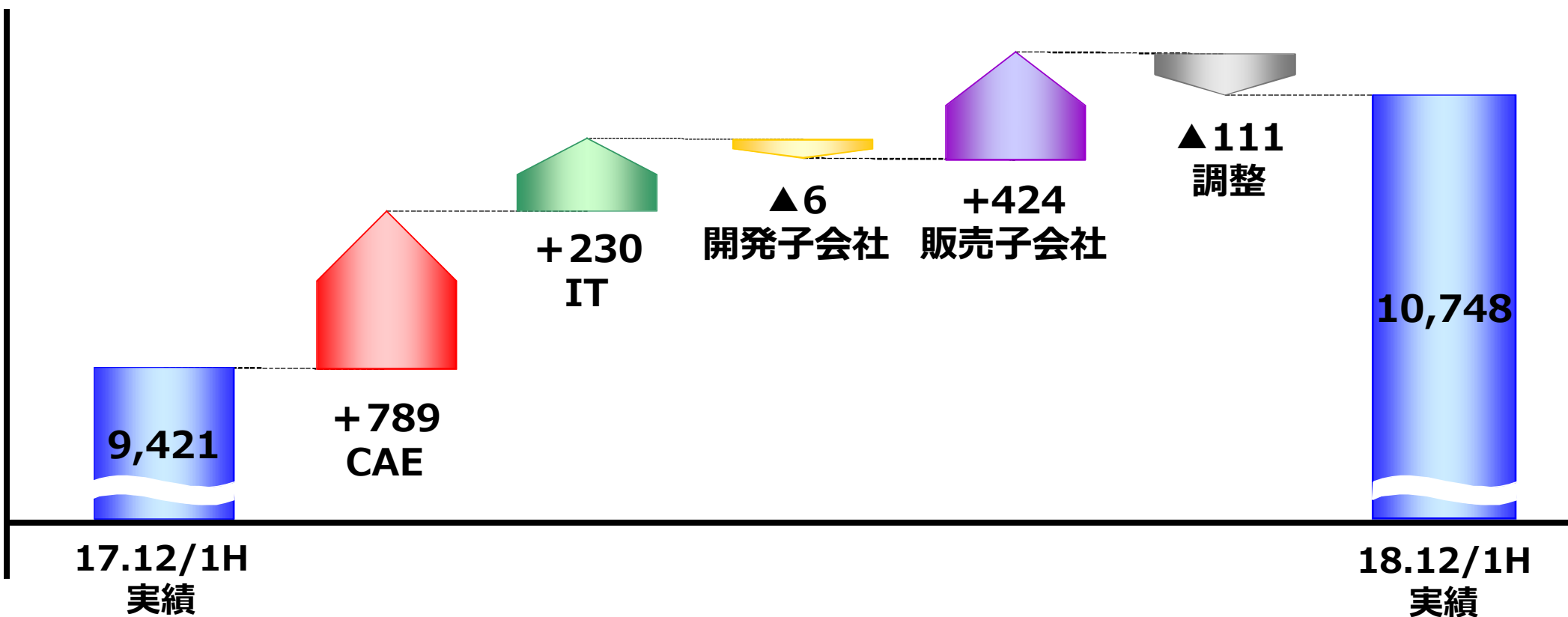
- 注) 1. 製品別売上高の構成比は、連結調整を除いております。  
各製品の分類は以下のとおりです。  
・CAEとは、個別及び子会社におけるCAEソリューションサービス製品です。  
・ITとは、個別におけるITソリューションサービス製品です。
2. 各形態の分類は以下のとおりです。  
・代理店とは、CAE及びITの代理店ビジネスです。  
・自社とは、CAE及びITの自社開発製品です。  
・サービスとは、CAE及びITのサービス提供です。

# [連結] 事業別売上高の増減要因

CYBERNET

## 前年同期比

(単位：百万円)



注) 上記数値は、前期売上高に対する事業別の増減額です。

各事業の分類は以下のとおりです。

- ・CAEとは、個別におけるCAEソリューションサービス事業です。
- ・ITとは、個別におけるITソリューションサービス事業です。
- ・開発子会社とは、連結対象の欧米の開発子会社3社です。
- ・販売子会社とは、連結対象のアジアの販売子会社3社です。

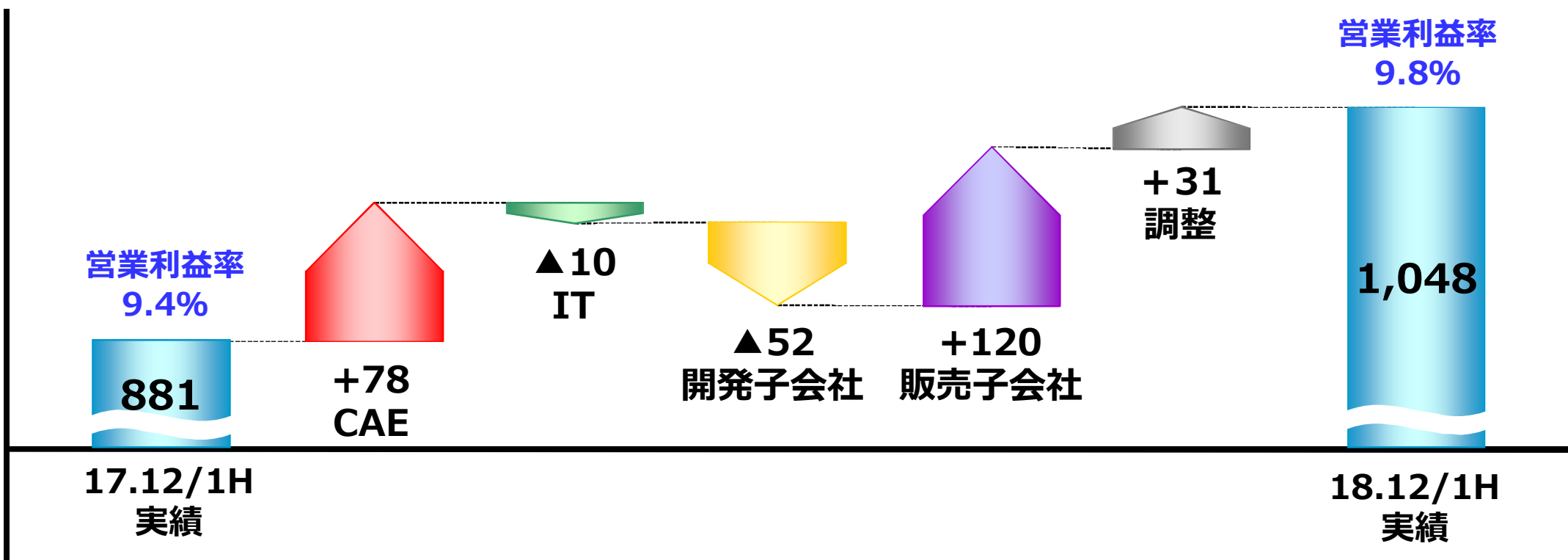
調整とは、連結調整とセグメント間調整の合計数値です。

# [連結] 事業別営業利益の増減要因

CYBERNET

(単位：百万円)

## 前年同期比



注) 上記数値は、前期営業利益に対する事業別の増減額です。  
各事業の分類は前ページの売上高と同様です。  
調整には、連結調整と全社費用が含まれております。

# 【個別】 応用分野別売上高

CYBERNET

＜第2四半期＞

(単位：百万円)

	17.12/2Q		18.12/2Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
MCAE	2,222	47.8%	2,523	48.9%	+ 301	113.5%
光学設計	1,114	24.0%	1,165	22.6%	+ 50	104.5%
EDA	116	2.5%	111	2.2%	▲ 4	95.8%
MBD	187	4.0%	198	3.8%	+ 10	105.4%
テスト・計測	25	0.5%	28	0.5%	+ 2	110.9%
その他	129	2.8%	103	2.0%	▲ 26	79.9%
<b>CAE合計</b>	<b>3,796</b>	<b>81.7%</b>	<b>4,129</b>	<b>80.0%</b>	<b>+ 333</b>	<b>108.8%</b>
ITソリューション	546	11.8%	829	16.1%	+ 282	151.7%
データソリューション	303	6.5%	201	3.9%	▲ 102	66.3%
<b>IT合計</b>	<b>850</b>	<b>18.3%</b>	<b>1,030</b>	<b>20.0%</b>	<b>+ 180</b>	<b>121.2%</b>
<b>合計</b>	<b>4,646</b>	<b>100.0%</b>	<b>5,160</b>	<b>100.0%</b>	<b>+ 513</b>	<b>111.0%</b>

# 【個別】 応用分野別売上高

CYBERNET

<第2四半期累計>

(単位：百万円)

	17.12/1H		18.12/1H			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
MCAE	3,327	42.2%	3,793	43.2%	+ 466	114.0%
光学設計	1,903	24.1%	2,073	23.6%	+ 169	108.9%
EDA	202	2.6%	199	2.3%	▲ 3	98.4%
MBD	416	5.3%	463	5.3%	+ 46	111.3%
テスト・計測	55	0.7%	86	1.0%	+ 31	156.6%
その他	226	2.9%	185	2.1%	▲ 41	81.9%
<b>CAE合計</b>	<b>6,133</b>	<b>77.7%</b>	<b>6,803</b>	<b>77.4%</b>	<b>+ 670</b>	<b>110.9%</b>
ITソリューション	1,169	14.8%	1,510	17.2%	+ 340	129.1%
データソリューション	588	7.5%	477	5.4%	▲ 111	81.1%
<b>IT合計</b>	<b>1,758</b>	<b>22.3%</b>	<b>1,987</b>	<b>22.6%</b>	<b>+ 229</b>	<b>113.0%</b>
<b>合計</b>	<b>7,891</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,790</b>	<b>100.0%</b>	<b>+ 899</b>	<b>111.4%</b>



# 〔個別〕業種別売上高

CYBERNET

＜第2四半期＞

(単位：百万円)

	17.12/2Q		18.12/2Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	1,808	38.9%	1,858	36.0%	+ 49	102.8%
機械・精密機器	707	15.2%	798	15.5%	+ 91	112.9%
輸送用機器	433	9.3%	518	10.1%	+ 84	119.6%
その他製造業	537	11.6%	628	12.2%	+ 91	117.0%
教育・官公庁	447	9.6%	472	9.1%	+ 24	105.4%
情報・通信	223	4.8%	283	5.5%	+ 60	127.0%
その他	488	10.5%	600	11.6%	+ 111	122.9%
<b>合計</b>	<b>4,646</b>	<b>100.0%</b>	<b>5,160</b>	<b>100.0%</b>	<b>+ 513</b>	<b>111.0%</b>

# 〔個別〕業種別売上高

CYBERNET

＜第2四半期累計＞

(単位：百万円)

	17.12/1H		18.12/1H			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	2,728	34.6%	2,790	31.7%	+ 61	102.3%
機械・精密機器	1,245	15.8%	1,423	16.2%	+ 178	114.3%
輸送用機器	901	11.4%	1,143	13.0%	+ 242	126.9%
その他製造業	936	11.9%	1,048	11.9%	+ 111	111.9%
教育・官公庁	775	9.8%	727	8.3%	▲ 48	93.8%
情報・通信	461	5.9%	517	5.9%	+ 56	112.1%
その他	842	10.7%	1,139	13.0%	+ 297	135.3%
<b>合計</b>	<b>7,891</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,790</b>	<b>100.0%</b>	<b>+ 899</b>	<b>111.4%</b>

# 【個別】ライセンス契約別売上高

CYBERNET

## <第2四半期>

(単位：百万円)

	17.12/2Q		18.12/2Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	1,209	28.2%	1,273	26.3%	+ 64	105.3%
更新契約	3,079	71.8%	3,572	73.7%	+ 492	116.0%
<b>合計</b>	<b>4,289</b>	<b>100.0%</b>	<b>4,846</b>	<b>100.0%</b>	<b>+ 556</b>	<b>113.0%</b>

## <第2四半期累計>

(単位：百万円)

	17.12/1H		18.12/1H			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	2,315	32.9%	2,581	32.7%	+ 265	111.5%
更新契約	4,714	67.1%	5,313	67.3%	+ 598	112.7%
<b>合計</b>	<b>7,030</b>	<b>100.0%</b>	<b>7,894</b>	<b>100.0%</b>	<b>+ 864</b>	<b>112.3%</b>

# 〔連結〕 海外子会社の状況（開発子会社）

CYBERNET

開発子会社	WATERLOO MAPLE INC.	Noesis Solutions NV	Sigmatix, L.L.C.
	カナダ	ベルギー	米国
売上前年比 (現地通貨ベース)	<b>98.0%</b>	<b>92.3%</b>	<b>103.1%</b>
売上前年比 (円ベース)	<b>99.2%</b>	<b>100.9%</b>	<b>99.5%</b>
状況	日本及び欧州では好調に推移したが、北米において前年同期を下回る。	最適設計支援ツールの販売が、北米では堅調に推移したが、日本及び欧州では低調に推移。	3次元公差マネジメントツールの販売が北米において好調に推移したが、他地域では低調に推移。

# 〔連結〕 海外子会社の状況（販売子会社）

CYBERNET

販売子会社	CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.	CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.	CYFEM Inc.
	中国	台湾	韓国
売上前年比 (現地通貨ベース)	<b>73.2%</b>	<b>139.6%</b>	—
売上前年比 (円ベース)	<b>76.0%</b>	<b>141.2%</b>	—
状況	主力商品である光学系ソフトウェアは横ばいとなったが、マルチフィジクス解析ツールの販売は好調に推移。また、当社グループ製品については、低調に推移。	主力商品である光学系ソフトウェア及びマルチフィジクス解析ツールの販売が好調に推移。当社グループ製品の3次元公差マネジメントツールは、好調に推移。	主力商品である光学系ソフトウェアの販売が順調に推移。



# 2018年12月期 業績予想

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

# 〔連結〕 当期の業績予想

CYBERNET

(単位：百万円)

	通期			
	18.12E	17.12		
	予想	実績	前同差	前同比
売上高	19,510	17,987	+1,522	108.5%
営業利益	1,561	1,504	+56	103.7%
営業利益率	8.0%	8.4%	▲0.4P	
経常利益	1,709	1,639	+69	104.2%
経常利益率	8.8%	9.1%	▲0.3P	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,029	937	+91	109.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益率	5.3%	5.2%	+0.1P	
のれん償却前営業利益	1,833	1,790	+43	102.4%
のれん償却前営業利益率	9.4%	10.0%	▲0.6P	
E B I T D A	2,159	2,064	+95	104.6%
EBITDA率	11.1%	11.5%	▲0.4P	

※P：ポイント

# 〔連結〕 当期の配当予想

CYBERNET

(単位：円)

	17.12	18.12E		
	合計	第2四半期末	期末	合計
	実績	実績	予想	予想
1株当たり配当額	15.05	8.26	8.26	16.52
1株当たり当期純利益	30.09	30.59	—	33.02
配当性向	50.0%	—	—	50.0%
(参考) 純資産配当率	3.4%	—	—	3.6%

## 配当方針

当社は、2015年度より、以下のうちいずれか高い方を配当金額決定の参考指標とし、あわせて今後の企業価値向上に向けての中長期的な投資額を勘案した上で、総合的な判断により決定しております。

- ・配当性向50%
- ・純資産（株主資本）配当率3.0%





# 参考資料

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

# 会社概況（2018年6月30日現在）

CYBERNET

- ◆ 名称 : サイバネットシステム株式会社（東証第一部 4312）  
Cybernet Systems Co., Ltd.
- ◆ 本社 : 東京都千代田区神田練塀町3番地
- ◆ 拠点 : 西日本支社（大阪）、中部支社（名古屋）
- ◆ 設立 : 1985年4月17日
- ◆ 資本金 : 995百万円
- ◆ 社員数 : 連結 590名  
個別 366名
- ◆ 事業内容 : CAEソリューションサービス及びITソリューションサービス
- ◆ 子会社 : 連結 WATERLOO MAPLE INC.（カナダ）  
Sigmetrix, L.L.C.（米国）  
Noesis Solutions NV（ベルギー）  
CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.（中国）  
CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.（台湾）  
CYFEM Inc.（韓国）

CAEとは、Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験することです。

# 【個別】業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	18.12/1H	17.12/1H		
	実績	実績	前同差	前同比
売上高	8,790	7,891	+ 899	111.4%
営業利益	1,145	1,055	+ 89	108.5%
営業利益率	13.0%	13.4%	▲ 0.4P	
経常利益	1,245	1,086	+ 158	114.6%
経常利益率	14.2%	13.8%	+ 0.4P	
四半期純利益	707	728	▲ 21	97.1%
四半期純利益率	8.0%	9.2%	▲ 1.2P	

※P：ポイント

## ■ 経営企画・IR室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地
T E L	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
E - M A I L	irquery@cybernet.co.jp
W e b サイト	<a href="http://www.cybernet.jp/">http://www.cybernet.jp/</a>

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。

また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**